

項目		2019年目標/中期計画	2019年実績/結果	評価	2020年目標/中期計画
気候変動対策	気候変動への取り組み	2020年までに従業員1人当たりエネルギー消費量2010年比20%削減	1人当たりエネルギー消費量を2010年比で9.9%削減	☆	2020年までに従業員1人当たりエネルギー消費量2010年比20%削減
		エネルギー消費量2018年比2%以上削減	エネルギー消費量23.7万GJ(2018年比2.2%減少)	☆☆☆	エネルギー消費量2019年比2%以上削減
		CO2排出量(スコープ1&2)2018年比2%以上削減	CO2排出量(スコープ1&2)108,497トン(2018年比2.6%減少)	☆☆☆	CO2排出量(スコープ1&2)2019年比2%以上削減
	営業車へのハイブリッドカー導入	エコカー導入比率 80%以上	エコカー導入比率 81%	☆☆☆	エコカー導入比率 80%以上
		営業車の平均燃費 16 km/L以上	営業車の平均燃費 19.6 km/L	☆☆☆	営業車の平均燃費 16 km/L以上
省資源・廃棄物管理	発生量の削減	—	産業廃棄物発生量 3,182トン(2018年差341トン増加)	—	産業廃棄物発生量のモニタリング、および情報開示
		廃棄物再資源化率95%以上、ゼロエミッション(廃棄物再資源化率99%以上)を2事業所以上で達成	産業廃棄物再資源化率100%を一事業所で達成	☆	廃棄物再資源化率99%以上、ゼロエミッション(廃棄物再資源化率99%以上)を3事業所以上で達成
	最終処分量の削減	産業廃棄物再資源化率 95%以上	産業廃棄物再資源化率 91.6%	☆☆	産業廃棄物再資源化率 99%以上
		産業廃棄物最終処分量 2018年(1.2%)以下	産業廃棄物最終処分量 1.1%	☆☆☆	産業廃棄物最終処分量 2019年(1.1%)以下
	廃棄物処理委託先の確認	廃棄物処理委託業者現地確認率 3年(2018-2020年)で100%以上	廃棄物処理委託業者現地確認率 2年で49%	☆	廃棄物処理委託業者現地確認率 3年(2018-2020年)で100%以上
	OA紙・コピー用紙購入量の削減	2019年OA用紙・コピー用紙購入量 2018年(147トン)以下	OA用紙・コピー用紙購入量 126トン	☆☆☆	OA用紙・コピー用紙購入量 2019年(126トン)以下
	OA紙・コピー用紙リサイクル率の向上	2019年OA用紙・コピー用紙リサイクル率 80%以上	OA用紙・コピー用紙リサイクル率 76%	☆☆	OA用紙・コピー用紙リサイクル率 80%以上
生物多様性保全	水質保全	WET(Whole Effluent Toxicity)試験による排水測定の実施(5事業所/年1回)	WET(Whole Effluent Toxicity)試験による排水測定の実施(5事業所/年1回)	☆☆☆	WET(Whole Effluent Toxicity)試験による排水測定の実施(5事業所/年1回)
	化学物質管理	化学物質コンプライアンス管理体制の強化	規制物質使用状況の調査結果に基づいた法規制対応強化計画の策定	—	規制物質使用状況のモニタリング、および情報開示
環境マネジメントシステム	中外環境マネジメントシステムの質的向上	EHS内部監査を実施	EHS内部監査を3事業所で実施	—	EHS内部監査を4事業所以上で実施
		IRCA認定内部環境監査員の養成と新任環境監査員研修の実施	新任環境監査員研修20名受講、IRCA認定内部監査員資格を43名取得(新規11名、継続32名)	—	ISO14001内部監査体制の再構築
		環境安全衛生の文書体系の整備および体制の周知、定着	環境安全衛生の文書体系の整備および体制の周知、定着を実施	—	—
		ISO14001認証取得事業所での2015年版推進体制の定着	ISO14001認証取得事業所での2015年版維持審査の通過	—	ISO14001認証取得事業所での2015年版維持審査の通過
	環境情報の透明化	環境パフォーマンスデータ管理システムの対象海外関連会社および第三者検証対象調査項目拡張	海外生産拠点への環境パフォーマンスデータ管理システム導入開始、環境パフォーマンスデータ収集および第三者保証対象項目拡張(物流、労働災害)	—	環境パフォーマンスデータ収集および第三者保証項目拡張(Scope3)
		環境情報のウェブサイトへの公開および公開内容の充実	環境情報のウェブサイトへの公開内容の充実	—	環境情報のウェブサイトへの公開および公開内容の充実